

平成 29 年度 第 2 回 湖西市地域公共交通会議 会議録

日 時：平成 29 年 10 月 2 日（月）13 時 30 分～15 時 30 分

場 所：市民活動センター2 階大会議室

出席者：

会 長	田中 伸弘	湖西市 副市長
委 員	小林 廉(代理)	遠州鉄道(株)運輸業務部
委 員	大久保 公雄	浜松バス(株)代表取締役社長
委 員	村松 厚	遠鉄タクシー(株)営業課長
委 員	堀田 勝之	天竜浜名湖鉄道(株)常務取締役
委 員	藪田 丈夫	中部運輸局静岡運輸支局 運輸企画首席専門官
委 員	山崎 友寛 (代理)	静岡県交通基盤部 地域交通課
委 員	井倉 基	静岡県浜松土木事務所 維持管理課長
委 員	日内地 昭広	静岡県湖西警察署 交通課長
委 員	竹島 清一	湖西市自治会連合会 会長
委 員	土屋 正征	湖西市社会福祉協議会 会長
委 員	佐原 功一郎	湖西市商工会 副会長
委 員	佐々木 由美子	市民代表
委 員	小笠原 昌之	市民代表
座 長	伊豆原 浩二	愛知工業大学客員教授
委 員	松本 裕行	湖西市 企画部長
委 員	山本 渉	湖西市 健康福祉部長
委 員	片山 彰宏	湖西市 都市整備部長
—	小林 利幸	浜名学園組合 事務局長
事務局	疋田 行彦	湖西市 企画部 市民協働課長
事務局	佐原 敬	湖西市 企画部 市民協働課 課長代理
事務局	村松 慶太	湖西市 企画部 市民協働課 公共交通係

1 開 会

2 会長挨拶

3 報告事項について

報告事項 1 平成 28 年度福祉有償運送に係る運行経費について
(第 1 回公共交通会議における浜名学園組合への質問に対する回答)

<事務局 浜名学園組合>
説明

質問等なし。

4 協議事項について

協議事項 1 自主運行バス浜名線のコーちゃんバス移行に伴う事業者選定の実施について

<事務局>

説明

<委員>

自主運行バス浜名線の対距離制運賃からコーちゃんバスのゾーン制に移行する理由(そもそも何故ゾーン制という料金なのか)と、今後の収入についてはどのようにお考えですか。

<事務局>

コーちゃんバスのゾーン制運賃については、平成 25 年 4 月に運行を開始するにあたって、当時の民間路線との料金の整合性を図るためにゾーン制運賃といたしました。

自主運行バス浜名線は、遠州鉄道株が運行していた路線で、平成 26 年 10 月の撤退に伴う路線維持にあたり、料金など制度変更による混乱を避けるために運行経路や運賃制度(対距離制運賃)などそれまでの運行内容を継続を致しました。

今回、自主運行バス浜名線を運行している遠鉄タクシー株から、継続困難の申し出があったことから、市の運営するバスでありながら料金制度をはじめ、コーちゃんバスと異なるサービス内容であった自主運行バス浜名線を、他路線(コーちゃんバス)と同様の運行とするため、ゾーン制運賃に移行することとし、路線維持の観点からコーちゃんバスと同様の平日運行など、サービスも統一させて頂きました。

今後の収入につきましては、ゾーン制に移行することで 10 円単位の端数がなくなるため、収入は減少する見込みと考えられます。

これらの変更内容につきましては、9 月に実施した地区説明会でご理解頂けたと考えています。

<委員>

説明会では、どのような質問がありましたか。

<事務局>

“土曜日の運行をしてほしいこと”や“JR への乗り継ぎができるように配慮して欲しいこと”などがありましたが、平日の利用状況と土曜日の利用状況を比較して、土曜日の利用者が 1 便約 2 人(平日は約 6 人)ということもあり、路線を維持していくためにもコーちゃんバスと同様の平日のみの運行とさせて頂きたい旨を住民に説明し、ご理解頂けたと考えています。

IC カードの利用期限などについては車内広報など、利用している方を中心に継続して周知を徹底してまいります。

<座長>

他に質問、異議なければ承認とさせていただきます。

協議事項2 平成30年度コーちゃんバス事業者選定の実施について(白須賀鷺津線、白須賀岡崎・岡崎循環線、鷺津循環線)

<事務局>

説明

<委員>

内容は、自主運行バス浜名線と同様に“コーちゃんバス”の路線募集と思われませんが、分ける必要はあったのですか。

<事務局>

自主運行バス浜名線(入出新所鷺津線)は料金制度の変更やICカードの使用条件などが変更となり、新規にコーちゃんバスの路線として運行しますが、協議事項2におけるコーちゃんバス路線については、現在の路線の継続となりますので、経緯の説明をはじめ、区別する必要があると判断して協議を分けさせて頂きました。

<座長>

他に質問、異議等なければ承認とさせて頂きます。

協議事項3 湖西市デマンド型交通の実証実験及び事業者選定の実施について

<事務局>

説明

<委員>

白須賀地区で実施する予定とのことですが、3、4地区を除いた理由を教えてください。また、指定施設は詳細に書いた方がよいのではないのでしょうか。

<事務局>

申請自体は白須賀地区全体で行いますが、1、2、5、6地区についてはコーちゃんバスが運行しているものの、“バス停が遠い”、“他路線との乗り継ぎが難しい”などの理由から定時路線での対応が難しいという点で3、4地区と異なっています。交通が不便であったり、一部交通空白地域であることから、まずは1、2、5、6地区で実証実験を実施させて頂きたいと考えています。

指定施設につきましては、運行事業者が決定した後、診療所をはじめ詳細を決定していきたいと考えています。

<委員>

白須賀地区が、いわゆる交通空白地域ということですが、現在のコーちゃんバスでの利用料金を教えてください。また、実証実験ということで、市としてはデマンド型交通への移行を見据えているのか教えてください。

<事務局>

白須賀地区のバス料金については、コーちゃんバスのゾーン制料金で、白須賀新居鷺津線と白須賀鷺津線、白須賀岡崎・岡崎循環線で異なります。地区で考えますと、白須賀から新居までが200円、白須賀から鷺津までが利用する路線によって変わ

りますが、200円若しくは300円、白須賀から岡崎へは200円となっています。

今後の移行については、まずは実証実験を実施した中で、コーちゃんバスの路線と併せて改めて考えていきたいと思っております。

<委員>

デマンドの実証実験を実施して、評価にどういうデータを取るか、運行評価をどうするかなどは決まっていますか。

<事務局>

利用者数などを検討していますが、地区の意向などと併せて評価方法は検討したいと考えています。

<座長>

住民への理解と地元との協議、評価をしっかりとすることが重要です。例えば予約受付時間で当日は2時間前までとなっているが、2時間でよいのか事業者とよく調整して下さい。

基本は、行きと帰りを両方予約して欲しいということだが、帰りを指定施設で予約する人もいて、その場合の対応をどうするかも考えなくてはならない。

このように、利用しやすい配慮をどれだけできるかということについて具体的に決定し、報告して下さい。

実証実験を実施する以上、継続していきたい気持ちがあると思うので、注意して下さい。

<委員>

割引運賃について要介護や要支援の方の対応はどう考えていますか。

<事務局>

介護タクシーとの区別のため、現在は要介護、要支援の方への割引運賃は考えておりません。障がい者手帳をお持ちの方の割引などはコーちゃんバスと同程度に考えています。

<委員>

事前登録制ということですが、高齢者には事前申請は大変で難しいのではないのでしょうか。

<事務局>

原則は、申請書の提出をお願いしたいと考えていますが、他市の運用例で電話での受付を可としている例がありますので、できる限り登録の負担を減らしたいと考えています。

<委員>

西部公民館など、地区の出先機関でも登録できるような配慮や、自治会に加入していない人にも周知できるようにしてください。

<委員>

周知について、全戸配布でよしとするのではなく、我々が管轄している民生委員なども含め広く広報していく必要があると考えます。

<委員>

デマンドについては、他市の状況や導入時の課題などを参考にしたらよいと思います。方式についてはドアツードアということですが、他の方式はないのでしょうか。

<座長>

ドアツードア方式の他には、バス停に集合して指定施設へ移動するミーティングポイント方式など大きく分けて4つありますが、組合せは無数です。

今回はドアツードア方式を採用する方針ですが、7か月の中で評価していくとなるとスケジュールが厳しくなると予想されます。これから事業者が決定していく中で、会議で意見として挙げられた評価方法など、しっかりと調整を行って下さい。

<委員>

湖西市は、JRや天浜線などの鉄道がある中でそれ以外の場所を今あるコーちゃんバスも含めて補完していくような交通体系を目指していくということで理解しています。

<委員>

伊豆などの東部では、定時定路線運行をしていく方向性でありますし、他市の例で、ドアツードア方式は、“若い女性が利用する場合に自宅がわかってしまう”、“男女間での乗り合いが抵抗がある”などの課題もあります。顔見知りを作るような機会を作っていくのが重要かと思います。

<座長>

事務局は、特に中間報告での評価方法や、ご指摘のある周知方法などに注意して下さい。今後、デマンド型交通を育てていくという観点で委員の皆様にはご承認頂きたいと思います。他に何か意見はありませんか。

<委員>

先程も発言しましたが、全戸配布でも周知には足りないと思います。お互い協力して周知をしていきましょう。

<委員>

帰りの便の予約について、当日の2時間前という点が使い勝手として気になります。利用しやすい配慮をお願いします。

5 その他

<事務局>

第3回会議は12月を予定していますのでよろしくお願いします。

以上で第2回湖西市地域公共交通会議を終了いたします。